

神奈川フィル×和楽器 公演 出演者紹介



円光寺 雅彦 [指揮者]

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄、ピアノを井口愛子の各氏に師事。ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スワイトナーに師事。国内では東京フィルハーモニー交響楽団指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者を歴任。他に、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団をはじめ、日本の各オーケストラに客演し、着実に活動範囲を広げている。海外でも、ブラジルの交響楽団の定期演奏会に客演したのをはじめ、BBCウェールズ交響楽団、ノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、それぞれの地で、その深い音楽性と逸材な指揮で多くの聴衆を魅了した。国際的指揮者として、現在最も期待されている指揮者である。2011年4月より名古屋フィルハーモニー交響楽団正指揮者に就任。



林 英哲 [和太鼓]

11年間のグループ活動後、1982年太鼓独奏者として活動を開始。1984年初の和太鼓リサイタルとしてカーネギーホールにデビュー。国際的に高い評価を得た。以後、ジャンルを超えた世界のアーティストやオーケストラと共演しながら、新しい太鼓の音楽を創造し続けている。2000年にはベルリン・フィルと共演、2万人を超える聴衆を圧倒させた。2007年ソロ活動25周年記念コンサートを全曲太鼓協奏曲で企画・構成初演。絶賛を博す。2012年2月演奏活動40周年記念4日間連続公演は満員大絶賛を博し、アンコール公演「七つの輪具」は11月17日東京・サンダーホールで開催した。また2013年1月3日大阪ビロテホール、3月9日横浜・神奈川県立音楽堂で公演予定。著書「林英哲 太鼓日月」講談社より11月10日発売。1997年芸術選奨文部大臣賞、2001年日本芸術振興賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。(http://eitetsu.net)



遠藤 千晶 [箏]

3歳より母・遠藤祐子に等の手ほどきを受け、12歳より砂崎知子氏に師事。東京藝術大学大学院音楽研究科修了。大学卒業時に、卒業生代表として皇居内桃華楽堂にて催された皇后陛下主催音楽会にて御前演奏。第41期 NHK邦楽技能者育成会卒業演奏会においては、コンサートミストスを務める。NHK邦楽オーディション合格。第8回長谷川検校記念全国邦楽コンクールにおいて最優秀賞(全部門第1位)および文部科学大臣奨励賞を受賞。「遠藤千晶第一回等・三絃リサイタル」を東京・福島にて開催。1st CD「水晶の音」をリリース。ベトナム・ハノイにて行われたASEM(アジア・欧州首脳会合)に先立つ参加各国文化祭において、日本代表としてコンサートを行う。現在、生田流箏曲宮城社大師範、宮城合奏団団員。日本三曲協会会員。森の会会員。等ニューアンサンブル団員。胡弓の会(韻)同人。妙祐会副会主。遠藤千晶とCRYSTALLINE NOTES 主宰。



三橋 貴風 [尺八]

尺八琴古流を佐々木操風氏に、普及尺八古典本曲を岡本竹外氏に師事した。2009年「三橋貴風 尺八本曲 空間曼陀羅 根(ル)の軌跡」により文化庁芸術祭大賞を個人として受賞。2010年文化庁芸術選奨文部科学大臣賞。同年、横浜文化賞を受賞。サイトウキネン・オーケストラと共にN.Y.カーネギーホールに於いて「ノヴェンバー・ステップス」を協演する。2011年、紫綬褒章を受賞。現在、普及用の合成樹脂製の尺八「NOBLE管」を開発、特許第4010979号を取得。琉球音楽の為の新しい尺八「うちなー尺八」を開発、実用新案第3132504号を取得。また邦楽啓蒙プロジェクト「デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration」をプロデュース展開し、シリーズは13年以上を継続中。国内外の交響楽団からのリサイタルとしての招聘も多く、また海外に於けるリサイタルも120回を超え、日本文化の紹介、国際交流などにも大いに貢献している。現在、琴古流尺八大師範、琴古流尺八貴風会会元。

小田原北條太鼓の会



「ときめき小田原まつり」の事業の一環として、平成元年4月に小田原市の呼びかけに呼応した市民を中心に約150名によって結成されました。一年間にわたって日本を代表する和太鼓演奏者・林英哲氏の指導を受け、平成2年4月に「ときめき小田原まつり」のオープニングセレモニーにおいて会のお披露目をいたしました。その後各種イベント等に出演し、その出演回数は年間50回程にもなりました。また平成7年1月15日には日ごろの活動に対し、小田原市より「市民功労賞」をいただきました。

神奈川フィルハーモニー管弦楽団



1970年3月に発足。神奈川県音楽文化創造をミッションとして、神奈川県全域を舞台に多彩な活動を続けている。現在2009年に常任指揮者に就任した金聖響との音楽作りが話題を呼んでいる。歴代音楽監督には山田一雄(現在は桂冠指揮者)、外山雄三、ハンス・マルティン・シュナイトがおり、常任指揮者を黒岩英臣、手塚幸紀、現田茂夫(現在は名誉指揮者)らが、首席指揮者を佐藤功太郎が、芸術顧問を園伊勢磨(現在は桂冠名誉顧問)が務めている。2013年からはウィーンの指揮者サッシャ・ゲッツェルが首席客演指揮者に就任する。これまでに「安藤為次教育記念財団記念賞」(1983)、「神奈川文化賞」(1989)、「NHK 地域放送文化賞」、「横浜文化賞」(2007)を受賞。テレビ朝日系列「題名のない音楽会」にも定期的に出演するなど、多方面で注目を集めるオーケストラである。(http://www.kanaphil.or.jp)

三橋貴風 尺八ワークショップ/林英哲 北條太鼓ワークショップ 申込方法

[申込方法] 参加は無料ですが事前申し込みが必要です。
参加ご希望の方はFAXでお申し込みください。

【申込締切】
2013年
1月10日(木)
17:00まで

● 下部の「FAX 申込用紙」をコピーし必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。FAX 申込用紙は tvk コミュニケーションズのホームページからダウンロードもできます。印刷してご利用ください。

FAX 番号：045-681-5277

- ※ ワークショップは必ずどちらかひとつお選びください。両方は参加できません。
- ※ 最終日には「神奈川フィル×和楽器 公演」の第一部で発表会をいたします。
- ※ 原則、ワークショップは全日程ご参加ください。
- ※ 抽選となりますので、当落は「はがき」にてご連絡いたします。
- ※ 応募状況により抽選を複数回に分けて行う場合があります。ご了承ください。
- ※ 当選者には参加券をお送りいたします。ワークショップ当日にお持ちください。

神奈川フィル×和楽器 三橋貴風 尺八ワークショップ/林英哲 北條太鼓ワークショップ FAX 申込用紙

参加ワークショップ	三橋貴風 尺八ワークショップ ・ 林英哲 北條太鼓ワークショップ ※希望するワークショップどちらかに○をつけてください。		
フリガナ【必須】	性別【必須】	年齢(学年)【必須】	
代表者名【必須】	男・女	※小学生以下は要保護者同伴。	
住所【必須】	〒		
電話番号【必須】	FAX 番号		
携帯電話			
参加者人数【必須】	子ども	名	保護者 名
参加者名(代表者除く)【必須】	※尺八ワークショップで、保護者も参加される場合は人数をご記入ください。		

送り先：和楽器ワークショップ 事務局 (tvk コミュニケーションズ内) FAX：045-681-5277

神奈川フィル×和楽器 公演 申込方法

[申込方法] 入場は無料ですが入場券が必要です。
入場券は官製はがき、またはインターネットでお申し込みください。

【申込締切】
2013年
2月8日(金)
必着

● 官製はがきからのお申し込み

以下の項目をご記入の上お送りください。

<p>〒 2310011</p> <p>横浜市中区太田町2-23 MBC 5階 (株)tvk コミュニケーションズ内 「神奈川フィル×和楽器」公演係</p> <p>【おもて】</p>	<p>① 郵便番号</p> <p>② 住所</p> <p>③ 申込代表者の名前</p> <p>④ 申込代表者の名前のふりがな</p> <p>⑤ 電話番号</p> <p>⑥ 鑑賞希望人数 ※ 4名まで ※ 5名以上のお申し込みの場合は事務局までお問い合わせください。</p> <p>★記入漏れのないようご注意ください!!</p> <p>【う ら】</p>
---	--

【お問い合わせ】

神奈川フィル×和楽器 事務局 (tvk コミュニケーションズ内) 電話：045-662-7557 (平日10時～18時)

● インターネットからのお申し込み

パソコンまたは携帯電話から下記のアドレスにアクセスし、申込フォームをご利用ください。

パソコンの方：
http://www.kanaphil-wagakki.com/

携帯電話の方：
http://www.kanaphil-wagakki.com/m/



- ※ 未就学児の入場はお断りさせていただきます。
- ※ 小学生以下は要保護者同伴。
- ※ 応募状況により抽選を複数回に分けて行う場合があります。ご了承ください。
- ※ 当選者には入場券をお送りいたします。
- ※ 1通につき4名まで応募可能です。5名以上のお申し込みの場合は事務局までお問い合わせください。
- ※ お申し込みの際の記入漏れ、重複でのお申し込みは無効とさせていただきます。
- ※ 車イスをご利用の方は事前に事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

和楽器ワークショップ 事務局 (tvk コミュニケーションズ内) 電話：045-662-7557 (平日10時～18時)